

2025年1月6日

日清製粉ウェルナ 「マ・マー」70周年リブランディング ～パスタNo.1ブランド※「マ・マー」が新ステージへ！～

日清製粉グループの株式会社日清製粉ウェルナ（取締役社長：岩橋 恭彦）は、2025年春にパスタカテゴリーのNo.1ブランド「マ・マー」をリブランディングし、1月以降、順次、新パッケージに切替えます。

新ブランドコンセプトを「パスタのおいしさを、すべての人へ」とし、新しくなった「マ・マー」ブランドは、日本におけるパスタのNo.1ブランドとして、これからもパスタのおいしさを提供し続けていきます。

※インテージSRI+

パスタ(マカロニ・スパゲティ)市場・パスタソース市場 2023年12月～2024年11月 推計販売規模



パスタのおいしさを、すべての人へ

マ・マー

パスタのおいしさを、すべての人へ

誰もが手軽に作れて、誰にとってもおいしくて、
いつでも、どこでも、誰とでも、どんな人でも
パスタを作って食べる喜びを生活に取り入れられる、
そんな社会を作っていくブランド。
それこそが、マ・マーの約束。
どんなに時代が変わっても、変わらない愛情。

■ 新ブランドコンセプトとデザイン

新ブランドコンセプトを「パスタのおいしさを、すべての人へ。」とし、パスタに関する食スタイルの変化や多様化に対応し、これからもパスタを愛するすべての人から支持されるブランドを目指していきます。

ブランドロゴ・パッケージについては、質感を高めながら、現代的で洗練されたデザインへと変更します。

【旧ブランドロゴ】



【新ブランドロゴ】



【旧パッケージ】



【新パッケージ】



【主要製品の新パッケージ】



■ リブランディングの背景

「マ・マー」ブランドは1955年に誕生し、本年で70周年を迎えます。ブランド誕生以来、変化する食のニーズにお応えし、パスタ(乾麺)、パスタソース、冷凍パスタ等の製品を提供することで、家庭用パスタのトップブランドとして広くご支持をいただいています。一方、消費者の価値観、生活スタイルは近年、大きく変化しており、この先も愛されるブランドであり続けるため、節目となる70周年を機にリブランディングすることとしました。

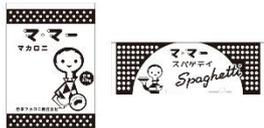
リブランディングにあたっては、長い歴史の中で築き上げてきた、家庭の定番としての安心感、親しみやすいイメージは受け継ぎ、時代への適合をはかっていきます。

■ 「マ・マー」ブランドの歴史

「マ・マー」ブランドは、のちに“パスタ元年”と呼ばれる1955年に誕生し、マカロニの販売から開始しました。その後、日本で初めてスパゲティの連続式製造設備を導入し、日本におけるパスタの大量生産はここから始まり、日本においてまだなじみのない食べ物だったスパゲティやマカロニの普及に努めてきました。時代が進むにつれ、家庭での本物志向の高まりから、デュラムセモリナの pasta が求め

られるようになり、1986年には、業界に先んじて「マ・マー」ブランドのパスタ全品の原料をデュラムセモリナ 100%に切り替えました。

1993年には、冷凍スパゲティを発売し、家庭用冷凍食品事業にも参入しました。2013年には現在も伸長を続けている「マ・マー 早ゆでスパゲティ」を発売するなど、その後も多様化するニーズにお応えしてきました。

1955 (昭和30年)	マ・マー ブランド誕生(マカロニ発売)	
1961 (昭和36年)	缶ソース発売	
1970 (昭和45年)	パッケージデザインを三色に変更	
1986 (昭和61年)	マ・マー 家庭用パスタ(スパゲティ・マカロニ)をデュラムセモリナ100%に変更	
1993 (平成5年)	冷凍スパゲティ発売	
1995 (平成7年)	「マ・マー お弁当用スパゲティ ナポリタン」を発売	
1999 (平成11年)	「マ・マー ソテースパゲティ ナポリタン」を発売	
2000 (平成12年)	「ほぼえみ約束品質」をコンセプトにした新ブランドロゴへの変更	
2013 (平成25年)	「マ・マー 早ゆでスパゲティ」を発売	
2017 (平成29年)	「マ・マー THE PASTA」、 「マ・マー 超もち生パスタ」が誕生	
2022 (令和4年)	「マ・マー 早ゆでスパゲティFineFast」が従来の3枚羽から4枚羽形状へ	
2025 (令和7年)	マ・マー 70周年	

以上

この件に関する報道関係者のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：手塚・永井
電話：03-5282-6650 (お問い合わせフォームは[こちら](#))